

II 政策展開の基本方向「創る」～人と地域の夢や希望を実感できるために～

政策 3 希望がかなう少子化対策の推進

施 策	: 232	結婚・妊娠・出産の支援
基本事業	: 23202	不妊に悩む家族への支援
	: 23203	切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実

主な取組内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・特定不妊治療等に対する経済的支援や相談体制の充実に取り組みます。 ・各市町が、妊娠・出産・育児における「地域の強みを生かした切れ目のない母子保健体制」を整備できるように人材育成、関係機関調整等、体制整備の支援を行います。 	

1 不妊に悩む家族への支援 特定不妊治療費助成用申請状況

(平成29年度)

申 請 数	354 (内管外1)
承 認 数	354 (内管外1)

2 切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実

(1) 健やか親子支援事業

① ママ元気ネットワーク会議の開催

産婦人科医や助産師との連携を深めることを目的に津市と共催事業として平成20年度から実施しています。

日 時	開催場所	参加者	内 容
平成29年6月 29日(木) 18:30~20:00	津市中央保健センター	産婦人科医師 助産師 市保健師 県保健師 計18人	<ul style="list-style-type: none"> ・津市第3次健康づくり計画について ・産後ケア事業について ・利用者支援事業について ・情報交換
平成30年2月 1日(木) 18:30~20:00	津市中央保健センター	産婦人科医師 助産師 市保健師 県保健師 計14人	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠届出時アンケートについて ・津市産後ケア事業について ・情報交換

② 心身の発達に課題を抱える子どものフォローアップ

医療機関から連絡のあった小児慢性特定疾患や、養育問題をもつ保護者への支援として訪問、による療養や育児に対しての支援を行いました。

家庭訪問件数

(平成29年度)

区 分	未 熟 児	小児慢性特定疾病児
訪問実件数	0	7
訪問延件数	0	8

③ 思春期健康支援事業

思春期は、人間の一生において心身面の発達の変化の最も大きい時期です。この時期は、特有の身体や心に関する悩みなども多くみられ、それに対する対応が将来の結婚生活や健康に大きな影響を与えることから、電話相談を受け、助言を行いました。

④ 妊産婦メンタルヘルス対策

産後は、こころの病気の発生率が高く、とりわけ、産後うつ病は、妊産婦の10%以上が罹患すると言われていています。産後のこころの病気の早期発見・早期治療・早期支援を行うことで、妊産婦のメンタルヘルスの向上を図り、安心して子どもを産み育てる環境を整えることは、児童虐待防止の観点からも重要なことです。

産婦人科の協力を得て、出産直後（産褥入院中）の産婦に対しエジンバラ産後うつ自己評価票（以下「EPDS」）を用いてスクリーニングを行い、高得点者（15点以上）及びその他ハイリスク者（若年出産、精神疾患、経済子困窮等）について、産婦人科等関係機関と連携し支援を行いました。

(平成29年度)

種 別	EPDS高値	その他要因
紹介事例数	0件	3件

(2) 小児慢性特定疾病対策事業

① 医療給付状況

(平成29年度)

区 分	小児慢性特定疾患
申請件数	328
給付決定件数	317
否決件数	10
保留	1

② 小児慢性特定疾患医療給付件数

(平成29年度)

疾病名	件数
悪性新生物	45
慢性腎疾患	16
慢性呼吸器疾患	23
慢性心疾患	51
内分泌疾患	79
膠原病	4
糖尿病	18
先天性代謝異常	8
血液疾患	10
免疫疾患	1
神経・筋疾患	42
慢性消化器疾患	14
染色体または遺伝子 に変化を伴う症候群	4
皮膚疾患	2
計	317